

北海道大学関西同窓会
会員各位

本年3月に本同窓会会員の吉田 勝さん(S36 理地鉱、 Gondwana地質環境研究所 代表)から会員の皆様へ、「クラウドファンディング:「学生のヒマラヤ野外実習プログラム」へのご協力をお願い」のメールをお送りするとともに、当同窓会ホームページでもお知らせ申し上げ、学生のヒマラヤ野外実習プログラムの毎年の実習ツアーに対して参加費を支援するクラウドファンディング(申込期限あり)を皆さんに紹介いたしました。

その後吉田さんには「学生のヒマラヤ野外実習プログラム 10年間」を(一社)北大同窓会館主催の二水会で講演会していただきました。

この度、吉田さんは、先のクラウドファンディングに乗り遅れた方、あるいは今回気づかれて支援したいとお考えの方などを対象として、申し込み期限なしの新たなサイトを立ち上げましたので、皆様にご案内申し上げます。

是非、ご支援・ご協力を頂きますようお願いいたします。

北海道大学関西同窓会
会長 植松 高志

(一社)北海道大学同窓会館
代表理事 伊藤 靖久

////////////////////////////////////

北海道大学関西同窓会
会員の皆様へ

学生にヒマラヤで学ぶ機会を!プログラム ークラウドファンディングへのご協力お願いー

ヒマラヤはインド亜大陸とユーラシア大陸が衝突したその境界にできた世界で最も新しく最も高い巨大造山帯です。南半球にあった Gondwana 超大陸からインド亜大陸が離れて北上してユーラシア大陸に衝突し、その境界にヒマラヤ山脈が高く聳え立つまでの1億年間の地殻の動きを、様々な地質模様としてヒマラヤ山脈で見て、実感することができます。

現場で地質と地形を観察・考察することは野外地質学ですが、ヒマラヤはそれを学ぶ最高のところ。最近の大学のカリキュラムでは、そのような野外地質学が軽視され、あるいは消えつつありますが、自然現象を対象とする地質学にとって、野外地質学は学門の基礎となる最も重要な学問です。

本プログラムは学生にヒマラヤの地質・地形の素晴らしさ、野外地質学の面白さと重要性を感じさせることを直接の目的としています。そして、実習ツアー参加の学生たちが遠い将来には、学会・社会で活躍するようになり、野外地質学の重要性が見直されるようになることを期待します。

プロジェクトの概要

2012年に始まった学生のヒマラヤ野外実習プログラムは、毎年実習ツアーを中西部ネパールで実施してきました。ヒマラヤという魅力的な造山帯を多くの学生に体感してもらうことによって、野外地質学のすばらしさを理解する学生が増えてほしいとの思いがありま

す。この実習ツアーには、これまで日本各地の 25 大学2高校と、ネパール、インド、中国の各1大学からの学生・生徒 136人と市民 11人が参加しました。

実習ツアーは毎年 3 月上旬～中旬の 17 日間、参加者は日本各地から応募した学生とネパールのトリブバン大学地質学教室が推薦する学生2人および国際 Gondwana 研究連合が参加費を補助する学生 1 人で 20 人前後になり、日本とネパールの教員各 1～2 人が引率・指導します。

過去 10 回の実習ツアーでの学生 1 人当たりの経費は航空運賃込みで平均 201907 円、毎年2組織等からの寄付金による補助があり参加費は平均 168774 円でした。しかし、20 万円近い参加費は学生にとって容易な額ではなく、参加したくてもできない学生は少なくないと思われます。クラウドファンディングによって参加学生の負担を減らしたいと考えました。

学生のヒマラヤ野外実習プログラム詳細:

http://gondwanainst.org/geotours/Studentfieldex_index.htm

クラウドファンディングの概要

本プログラムに賛同し、ご援助の意思を持つ皆様からのご寄付金(支援金と呼ぶ)を募集

募集期間: 通年常時募集で、1 年毎(前年 4 月 1 日～当年 3 月 31 日)に経理を締め、当年の実習ツアー参加学生の参加費を支援する。

目標金額: 各年度 50 万円、参加学生 20 人として 1 人あたり 25000 円の補助を行うことができる。目標金額にかかわらず、毎年の募金総額を参加学生に支援する。

ご寄付の方法: 申込書に必要事項を記入し、送信すると共に、指定の銀行口座に振り込む。

申込書:

<http://gondwanainst.org/geotours/Croudfunding/Donateregistration.docx>

ぜひ本プロジェクトの内容を上記 URL でご一瞥下さるよう、お願いします。

なお、ご支援下さった方には感謝の気持ちを込めてネパールヒマラヤの美しいカラー写真画(30cmx100cm 前後)をお送りさせていただきます。

以上です。

2022 年 5 月吉日

学生のヒマラヤ野外実習プロジェクト

(http://www.gondwanainst.org/geotours/Studentfieldex_index.htm)

世話人会 吉田勝(代表)、在田一則、酒井哲弥、B.N. Upreti

ゴンドワナ地質環境研究所気付

(www.gondwanainst.org/)

和歌山県橋本市柱本 1 4 7 - 2 (〒648-0091)

電話・ファックス: 0736-36-7789 携帯電話・SMS: 080-6112-7789

E-mail: gondwana@oregano.ocn.ne.jp

////////////////////////////////////